

令和6年度 第8回逢妻地域会議 会議録

■日 時 令和6年12月18日（水） 午後6時30分～7時50分

■場 所 逢妻交流館 1階 多目的ホール

■出席者

＜委 員＞	都築 幸雄（会長）	岡部 千治（副会長）	加納 勝彦
	竹原田 力	杉浦 義元	松崎 康則
	天野 正男	松下 正治	西 澄弘
	岩内 輝義	今村 典生	千葉 洋
	柿本 敏光	鈴木 仁	原田 朋実
＜欠席者＞	岡田 一	原田 裕美	
＜事務局＞	松下 誠（地域支援課 副課長）	塚田 征弘（地域支援課 担当長）	
	近藤 綾香（地域支援課 主事）		

■次 第

- 1 会長あいさつ
- 2 逢妻地域の防災の取組について
- 3 逢妻地域の課題の解決策について
 - （1）グループワーク
 - （2）検討内容共有

■議 事（要約）

1 会長あいさつ

都築会長から、提言に向けた今後の協議の参考として、1月の地域会議に豊田市防災対策課を招き、防災に関する勉強会の開催することについて提案があった。委員の賛成により、1月の地域会議で勉強会を開催することとした。

2 逢妻地域の防災の取組について

事務局から、令和2年度～令和5年度に実施していた防災に関する地域課題解決事業の内容及び、市民意識調査結果に基づく逢妻地区住民の防災意識の現状について説明した。

3 逢妻地域の課題の解決策について

（1）（2）グループワークについて

3グループに分かれ、前回の地域会議で決定した逢妻地域の課題とめざす姿に対して、地域や仲間とならできることを検討した。

（参考）

逢妻地域の課題

住民の防災意識が低く、備えができていない。防災訓練の参加率が低い。

めざす姿

住民の防災意識が高く、災害時に適切な行動をとることができる。

各グループから出た主な意見は以下のとおり。

<A グループ>

案① 黄色いタオルの作成・配付

目 的：災害時の地域での安否確認を容易にするため。

共働の相手：自治区

案② 防災ポスターの作成・配付

目 的：目立つ場所にポスターを掲示することで、防災意識の向上を図る。

方 法：小・中学生にポスターのデザインを依頼する。

共働の相手：小・中学校、自治区

案③ 小学生への防災教室の実施

目 的：小学生への啓発及び、児童を通じて家庭内での防災意識の向上

共働の相手：小学校

案④ 防災訓練を地域行事の中に折り込む

目 的：地域行事と防災訓練を合同で実施することで、訓練参加率を高める。

共働の相手：地区コミュニティ会議、消防

<B グループ>

案① 防災訓練の実施方法を工夫する。訓練計画を作成する。

目 的：子どもの防災意識を高めるとともに、保護者の防災意識も啓発する。

方 法：学校を中心に、児童やその保護者を対象とした防災訓練を実施し、
地域の方にも参加してもらう。

共働の相手：小学校、保護者、自治区

<C グループ>

案① 小学校と自治区とで合同で防災訓練を実施する。自治区がLINE オープンチャット等を活用して地域への防災訓練情報等の発信を行う。

目 的：自治区と学校が共催で防災訓練を行うことで、地域と子ども・保護者がつながる機会となり、災害時の備えにつながる。自治区がLINE等で情報発信を行うことで、若い世代が地域活動を知るきっかけとなる。

共働の相手：小・中学校、自治区

<その他意見等>

- ・若い世代や子どもの防災意識向上を中心に検討したが、高齢者向けの取組も必要だと思う。
- ・豊田市内で家屋の耐震化が何割くらいされているか知りたい⇒1月地域会議で報告する。

●令和6年度 第9回逢妻地域会議

日時：令和7年1月22日（水）午後6時30分～

場所：逢妻交流館 多目的ホール